

市内外から  
多くの応援団

**市長** 豪雨のことがニュースで報じられると、これまで総社市が支援した市が翌日から来てくれました。信じられないくらい多くの市が一斉に支援に来てくれたのはびっくりしました。

**議長** 総社市と災害協定を結んでいる市があり、その市がさらに他市と協定を結んでいます。そういう他自治体からも来てくださっていました。

**市長** 本当に驚くべき支援をいただけて、感謝の言葉もないくらいです。この災害があったからこそ友情の深さが分かったし、もし今回応援してくれた市が被災したら、いの一歩に駆けつけなければならぬと思いましたが、それからは、野口健さん、相川七瀬さん、2人の総社市の大使があれば汗をかいてくれるとは

思いませんでした。復興支援イベントなどで泣いている人もいっぱいいたくらい、計り知れないほど励まされましたね。

1日も早い復興と  
新たなまちづくり

**議長** 歌手やタレントが来て元氣付けてくれるのは、私たちが思っている何十倍も当事者からは喜ばれますよ。

**市長** 強くしてしなやかな市。人口も経済も右肩に上がる市。それから被災地の復興。この3本柱で被災者に寄り添う市をつくっていきます。

**議長** 被災者一人ひとりに寄り添う姿勢は素晴らしいと思います。

です。道路や各地域の足回り、そこに心を配っていきたいですね。

**議長** いいことも悪いことも含めて、今回の災害を一度検証しなければならぬと思います。私たちが市民の代表です。あくまで市民目線。それが一番重要ですね。

**市長** また、これまでどおり弱い立場にある人のために、さらに全国屈指の福祉文化先駆都市のレベルを上げていきます。災害で多額の費用が発生しましたが、予定していたハード事業も着実に進めていきます。人口も増えているので、さらに伸ばしていきたいですね。

**議長** 議会では、昨年4月から総社市コミュニティ地域づくり協議会との意見交換会を始めました。災害で延期になっていた地区もこちらから出向き、順次再開していきま。被災地ではいろいろな意見が聞けると思うので、議長としての任期中



西公民館前に建設した仮設住宅を見て回る市長と議長

には全ての地区を回りた。復興に向けて全力で携わっていきます。

**市長** 昨年は決して忘れてはいけない総社市の原点です。今年も復興元年です。災害前と災害

後は明らかに違う市にならないと駄目だと思いた。全力で市民のためにがんばります。

**議長** 共に総社市民のためにがんばりましょう。  
**市長・議長** 今日はありがとうございました。

復興支援チャリティマラソン  
2019 そうじゃ  
吉備路マラソン  
2.24 9:00 START

吉備路を走って  
復興に向けてがんばる  
被災地を応援しよう

- 種目・スタート時間**
- フルマラソン (午前9時30分)
  - ハーフマラソン (午前9時30分)
  - 10km (午前9時)
  - 5km (午前11時)
  - 3km【中学生】 (午前9時50分)
  - 【小学4～6年生】 (午前10時10分)
  - 【小学1～3年生】 (午前10時35分)
  - ファミリーマラソン 1.5km (午前11時50分)
  - ファミリーマラソン 800m (午後0時30分)

**申込方法**  
ランネットホームページ <https://runnet.jp/> から申し込む。会員登録（無料）と別途エントリー手数料が必要



ランネット

**問い合わせ**  
そうじゃ吉備路マラソン実行委員会事務局 (☎08375、そうじゃ吉備路マラソン推進室内)

復興支援チャリティ募金受付中

西日本豪雨と北海道胆振東部地震の復興支援を目的として、チャリティ募金を受け付けています。  
寄付をいただいた人には、1口につきオリジナルリストバンド1個を返礼します。写真はイメージです



**募金額** 1000円/口  
**申込方法** 郵便振替かインターネットで申し込みできます。詳細は、市ホームページ内チャリティ募金案内ページで確認できます  
**その他** 返礼品は2月中旬に郵送予定



募金案内



**申込期限**  
**1月11日(金)**  
各種目定員になり次第、締め切り。申し込み状況は、市ホームページ、そうじゃ吉備路マラソン公式フェイスブックでお知らせしています。

